

平成29年度活動計算書配賦前予算・決算齟齬説明書(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

黄色背景	収入項目が、予算の 85%未満だったもの
緑色背景	収入項目が、予算の 115%を超えたもの
オレンジ背景	支出項目が、予算の 115%を超えたもの
水色背景	支出項目が、予算の 85%未満だったもの

		予算	実際	達成率	15%を超える違いのある項目の説明
I. 収入の部					
1. 入会金・会費収入					
個人入会金		90,000	96,000	107%	
法人入会金		50,000	0	0%	新規法人入会はなかった。
個人年会費		1,330,000	1,239,000	93%	
法人年会費		3,500,000	3,300,000	94%	
寄付金		150,000	154,923	103%	
臨時会費		809,000	810,860	100%	春18.35万円、夏22.4万円、冬28.0万円、フォーラム12.3万円
失敗学会講座		1,200,000	1,504,500	125%	予想したより受講者が下期は多かった。
理事懇談会		110,000	99,000	90%	
2. 事業収入					
失敗年鑑販売		0	2,300		年鑑2004が1冊売れた。
講演・コンサルティング		320,000	130,000	41%	予定したほど講演依頼がなかった。
3. 雑収入					
受取利息		500	20	4%	利息収入はほとんどゼロだった。
その他雑収入		50,000	0	0%	雑収入はほとんどなかった。
合計		7,609,500	7,336,603	96%	
II. 支出の部					
1 事業費					
失敗年鑑出版		40,000	0	0%	収入減のため、編集を見合わせた。
失敗学情報提供		900,000	509,490	57%	下期から、外部委託から事務所内に変更した。
失敗学年次大会		150,000	189,250	126%	参加者数が去年の67人から、やや増えて71人。イベントは9万円の黒字
大阪大会		250,000	205,875	82%	参加者数減少に伴い、資料作成費等が減った。イベントは2.6万円の黒字
春の地方懇談会		120,000	183,041	153%	参加者11名。イベントは黒字。
国際大会		0	0	—	
失敗防止の研究開発		50,000	56,000	112%	失敗知識データベースの検索機能を開発している。
共同研究費		550,000	550,600	100%	
講演・コンサルティング		250,000	9,000	4%	講演依頼が減ったため、経費も縮小。講演コンサルは黒字。
失敗学会講座		950,000	1,275,323	134%	予想より下期の受講者増。講座自体は黒字。
フォーラム謝金		30,000	32,237	107%	
2 管理費					
事務局長給料		1,800,000	1,800,000	100%	
雑給		600,000	881,200	147%	下期から情報提供、事務委託を外部委託から事務所内に切り替えた。
法定福利費		0	2,288	—	予定外の法定福利費出費があった。
保険料		0	0	—	
特別徴収税		31,500	0		特別徴収税はなかった。
光熱費		0	0	—	
事務用消耗品費		40,000	37,005	93%	
消耗品費		20,000	12,157	61%	出費を抑えた。
租税公課		1,000	1,502	150%	予測違い。
旅費交通費		480,000	362,422	76%	旅費出費を抑えた。
通信費		50,000	55,785	112%	
支払手数料		40,000	8,980	22%	手数料無料のゆうちょ活用が功を奏している。
サーバー緊急対応費		0	0		
会議費		15,000	0	0%	フォーラム用会議室費用は事業費、情報提供に含めた。
理事懇談会議費		100,000	97,308	97%	
新聞図書費		20,000	1,867	9%	出費を抑えた。
事務委託費		450,000	239,841	53%	下期から、外部委託から事務所内に変更した。
管理諸費		450,000	453,600	101%	
地代家賃		0	0	—	
雑費		10,000	1,000	10%	出費を抑えた。
減価償却費		32,000	19,424	61%	家具、備品など償却を終えたものが多くなってきた。
固定資産除却		0	0		
法人税等		70,000	70,000	100%	
合計		7,499,500	7,055,195	94%	